

1. 試験日前

試験場となる建物の下見をすることは可能です。ただし、建物の中や教室に入ることはできません。

2. 試験当日

入学試験実施時間表

B方式入学試験, S方式入学試験

	理学部第一部 薬学部 工学部 創域理工学部 創域情報学部 先進工学部 理学部第二部
8時40分 ※(2) 9時20分 9時35分	受験者入場開始 受験者着席終了 諸注意伝達
10時00分 } (100分) 11時40分 }	1回目の試験
11時40分 12時35分	昼食時間
12時35分	受験者着席終了
12時50分 } (60分) 13時50分 }	2回目の試験
14時35分	受験者着席終了
14時50分 } (80分) 16時10分 }	3回目の試験

B方式入学試験

	経営学部
8時40分 ※(2) 9時20分 9時35分	受験者入場開始 受験者着席終了 諸注意伝達
10時00分 } (80分) 11時20分 }	1回目の試験
11時20分 12時35分	昼食時間
12時35分	受験者着席終了
12時50分 } (60分) 13時50分 }	2回目の試験
14時35分	受験者着席終了
14時50分 } (80分) 16時10分 }	3回目の試験

- 当日の時間割は、「試験概要 2. 入学試験日程・試験科目」(14, 15, 17ページ)及び上表を参照してください。
- 午前8時40分から試験場へ入場することができます(それ以前は入場できません)。
- 受験票は試験場受付で確認しますので、入場時には手元に用意してください。
- 受験票のない方は入場できません。必ずUCAROから印刷した受験票を持参してください。(スマートフォン等でのUCAROの受験票画面の提示は不可)
- 受験票を紛失又は忘れた場合は、「仮受験票交付所」に申し出て交付を受けてから入場してください。
 <仮受験票交付所> [39～42ページ「試験場案内」参照]
 - ・神楽坂試験場は神楽坂キャンパス9号館2階試験場案内所
 - ・葛飾試験場は葛飾キャンパス講義棟1階受付
 - ・野田試験場は野田キャンパス講義棟1階受付
 - ・札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡試験場は各受付
- 受験票に印字された試験場でのみ受験することができます。それ以外の試験場での受験は認められませんので、十分に注意してください。
- 本要項(一般選抜要項)の35～42ページには試験当日の注意事項や各試験場の配置図等が記載されていますので、試験当日までに必ず確認してください。
- 試験場には駐輪、駐車場を用意していませんので、自転車・車の利用はご遠慮ください。
- 受験票に印字された試験場に間違いなく来場できるよう、あらかじめ交通経路をよく確認してください。
- 事前に複数の交通経路を把握するなど、交通機関の混乱等に備えるようにしてください。特に、降雪予報等により交通機関の混乱が予想される場合は時間に十分余裕をもって来場してください。
- 当日の入退場時は係員の誘導に従ってください。
- 神楽坂試験場・葛飾試験場においては、試験室により、試験終了から試験場退場まで40分以上かかることがあります。当日中に遠方に帰る方で事前に交通機関の手配をされる場合は、時間に十分な余裕を持ってください。

- (13) 試験会場周辺の公共交通機関が運転を見合わせるなどし、試験に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時間を繰り下げることがあります。ただし、試験開始時間を繰り下げの場合であっても、試験の進行上、繰り下げ時間には限度がありますのでご了承ください。
- (14) 試験会場内での手荷物の預かりは行いません。キャリーバッグ等の大きな荷物は、あらかじめコインロッカー等を利用し預け入れてから来場してください。
- (15) 試験当日、駅及び大学周辺において、チラシ等の配布や勧誘等があっても本学とは一切関係ありません。トラブルの原因となりますので十分注意してください。

3. 受験にあたっての主な注意事項

試験当日の注意事項

- (1) 受験票に印字された試験場以外では受験することができません。
- (2) 試験室入室後、受験票に印字された受験番号の座席に着席し、試験中は受験票を机上（座席番号票の横）に置いてください。
- (3) 受験者着席終了時刻までに、自分の受験番号の座席に着席してください。
- (4) 試験開始後30分以内に入室できない場合は、当該回の試験は受験できません。
- (5) 試験室では、全て監督者の指示に従ってください。
- (6) 体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合は、手を挙げて監督者に速やかに申し出てください。
なお、本学が用意した救護室等での休憩は認めますが、移動や休憩等にかかる試験時間の確保・延長や、救護室等での受験はできません。また、体調不良が疑われる受験者に対し、監督者が声をかける場合があります。
- (7) 生活騒音（航空機、自動車、風雨、空調音、換気扇の音、動物の鳴声、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話・携帯音楽プレーヤーの鳴動等）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- (8) 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。
- (9) 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別席または別室での受験を求めることがあります。
- (10) 試験終了の合図で筆記用具を机に置き、監督者が答案を回収した後、監督者の指示に従って退室してください。
- (11) 受験票は各自持ち帰ってください。
- (12) 試験場に持参した物品を紛失した場合は、係員に申し出てください。また、試験翌日以降は「お問い合わせフォーム」（2ページ参照）に連絡してください。なお、試験当日の遺失物は本学で3か月保管し、その後処分します。

所持品の取扱い

- (1) 試験時間中に使用できる物品

試験時間中に使用できる物品は以下のとおりです。なお、不正行為防止のため、必要に応じて監督者が物品を確認することがあります。また、必要な物品は各自で忘れずに持参してください。

物品	注意事項
黒鉛筆、鉛筆キャップ	HB・B（黒）に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可
シャープペンシル	HB・B（黒）に限る
プラスチック製の消しゴム	
鉛筆削り	電動式・大型のもの・ナイフ類は不可
時計・ストップウォッチ	辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可
眼鏡	写真照合の際に一旦外す指示をする場合がある
ハンカチ	無地のものに限る
ティッシュペーパー	袋又は箱から中身だけ取り出したもの
目薬	
直定規	折りたたみ式・三角定規等は不可

※座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て、許可を得てから使用してください。物品は無地のものとし、文字がプリントされているものは使用を認めません。

※サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギプス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。

(2) 試験時間中に使用を認めない物品

上記「試験時間中に使用できる物品」以外の使用は原則として認めません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされる場合があります。以下に使用を認めない物品の一例を示します。

物品	注意事項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 ※時計としての使用も認めません。 ※試験時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状態であっても、原則として不正行為とみなします。
その他通信機能のない電子機器 (電卓、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。 ※イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。
補助具(コンパス、グラフ用紙等)	
耳栓	監督者の指示が聞こえない可能性があるため、使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等を含みます。
補聴器、帽子、車椅子等	障がい等により使用を必要とする場合は、出願に先立ち「受験上の配慮」申請(34ページ)を期限までに行う必要があります。また、服に付いているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。

(3) 試験時間中の服装

英文字等がプリントされている衣服の着用は認めません。着用している場合は、脱衣や裏返しでの着用を求めるところがあります。

また、試験室内の室温調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席の位置によって温度差が生じる場合がありますので、温度調節の可能な衣服の着用をお薦めします。

昼食・休憩時間について

- (1) 昼食は各自で用意のうえ、自席で食べてください。
- (2) 試験場外に出ると、入場する際にその都度受験票の提示が必要となります。受験票は常に携帯してください。
- (3) 貴重品は各自で管理してください。万が一紛失等の事故があっても責任は負いかねます。
- (4) 試験室内及び指定場所以外での喫煙は禁止します。

不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ① カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机の上に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
 - ② 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ③ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。また、かばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。病気・負傷や障がい等により試験時間中の補聴器等の使用を希望する場合は、受験上の配慮申請(34ページ)が必要です。
 - ④ 試験時間中に、使用を認められていない物品を使用すること(机の上に置くこと、身に付けることを含む)。
 - ⑤ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 解答用紙、解答用マークシートを試験室から持ち出すこと。
 - ⑦ 「解答始め。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑧ 「解答やめ。筆記用具を置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
 - ⑨ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑩ 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

- ⑪ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑫ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑬ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- ※不正行為が疑われる場合、監督者が注意する、または事情を聴くことがあります。

- (2) 不正行為と認められた場合の本学の対応は以下のとおりです。
- なお、この取扱いに伴う入学検定料、入学手続時納付金等の返還は行いません。
- ・本年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
 - ・既に合格した本学の入学試験がある場合、合格を取り消します。
 - ・翌日以降に行われる本年度の本学のすべての入学試験の受験を認めません。
- ※極めて悪質かつ重大であると大学が判断した場合は、警察への通報や、不正行為者の保護者および在籍（出身）高校への報告を行うことがあります。

感染症の予防について

- (1) 発熱・咳等の症状が見られる場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。当日、体調に不安のある方は、受験の取り止めもご検討ください。
- (2) 試験中に咳が止まらない等、体調が悪いと認められ、他の受験者の迷惑になると監督者が判断した場合、試験を中断し、状況を確認したうえで、試験室や座席の移動を指示することがあります。
- (3) 試験室の換気のためドアや窓の開放等を行うことがありますので、上着など必要な服等を持参してください。
- (4) 感染症等の予防のため、日頃から手洗い等の手指衛生や咳エチケットの徹底などを行うとともに、体調管理を心がけてください。

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、水痘、風疹、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験を御遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験を御遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

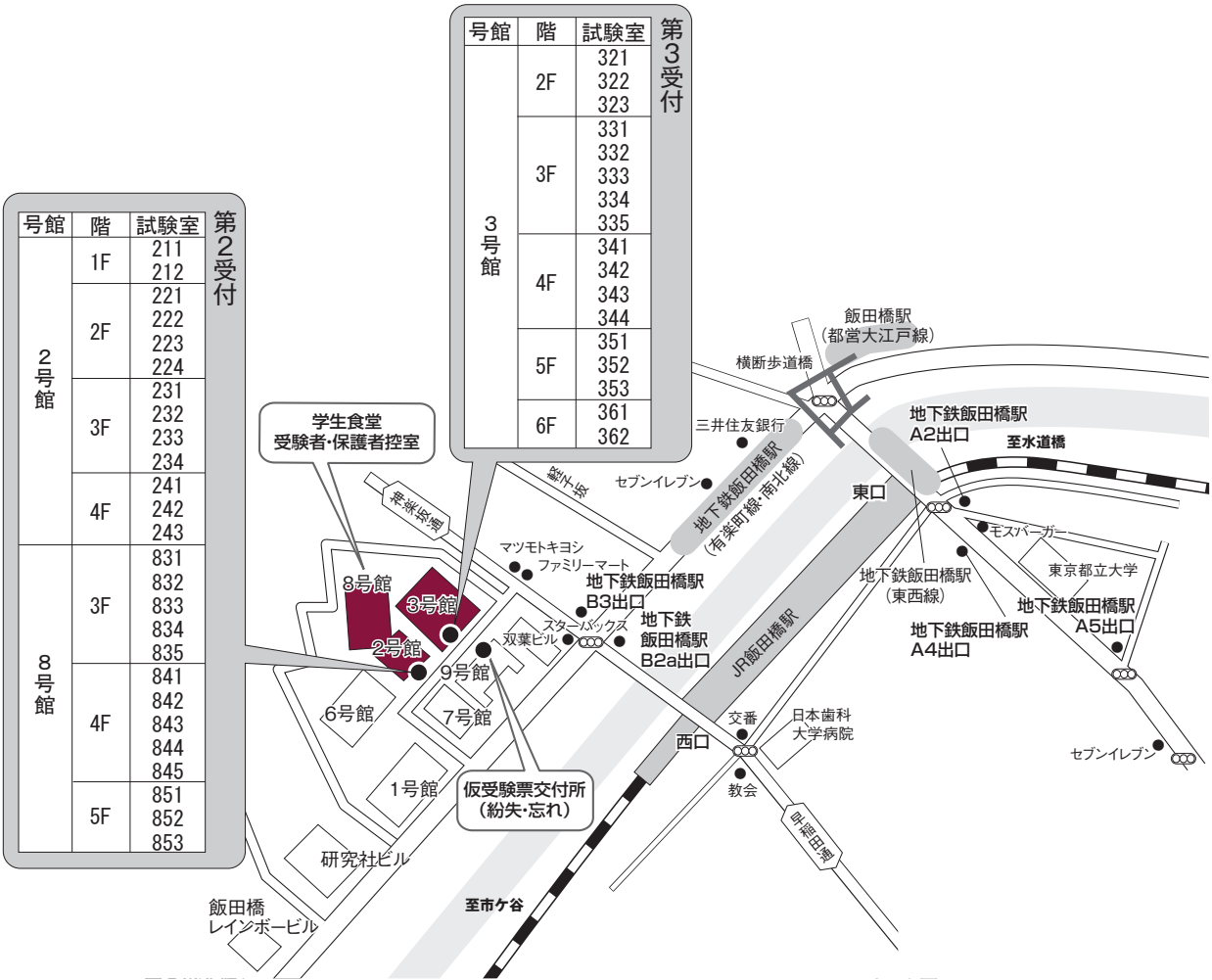
4. 不測の事態に関する注意事項

- (1) 交通機関の混乱等により入学試験の実施に関する重要なお知らせがある場合は、本学ホームページ上（<https://www.tus.ac.jp/>）により行います。
 - (2) 本学では原則として追試験および再試験は行いませんので、事前に公共交通機関の混乱等に備えるようにしてください。
 - (3) 公共交通機関の大幅な遅延等により、所定の時刻に入学試験を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験開始時刻の繰り下げの措置をとることがあります。
- なお、このことに伴う受験者の不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- (4) B方式、S方式入学試験において、大規模な自然災害や人為災害などのやむを得ない事由により受験できなかった方の受験機会の確保を目的として、大学入学共通テストを用いた「特例措置」を講じる場合があります。なお、このことに伴う、受験者の不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- 詳細は、本学ホームページを確認してください。
- <https://www.tus.ac.jp/admissions/university/list/general/>

受験票に印字された試験場以外では受験できません。
試験場には駐輪，駐車場を用意しておりません。

5. 試験場案内

神楽坂試験場 (TEL.03-3260-4271(代))	神楽坂キャンパス：東京都新宿区神楽坂 1－3 最寄駅からの所要時間 ●地下鉄飯田橋駅B3出口 [徒歩約 5 分] （東京メトロ有楽町線・東西線・南北線，都営大江戸線） ●JR飯田橋駅西口 [徒歩約 5 分]（JR総武線）
---------------------------------	--



※店舗及び建物等の名称については、2025年10月現在のものです。

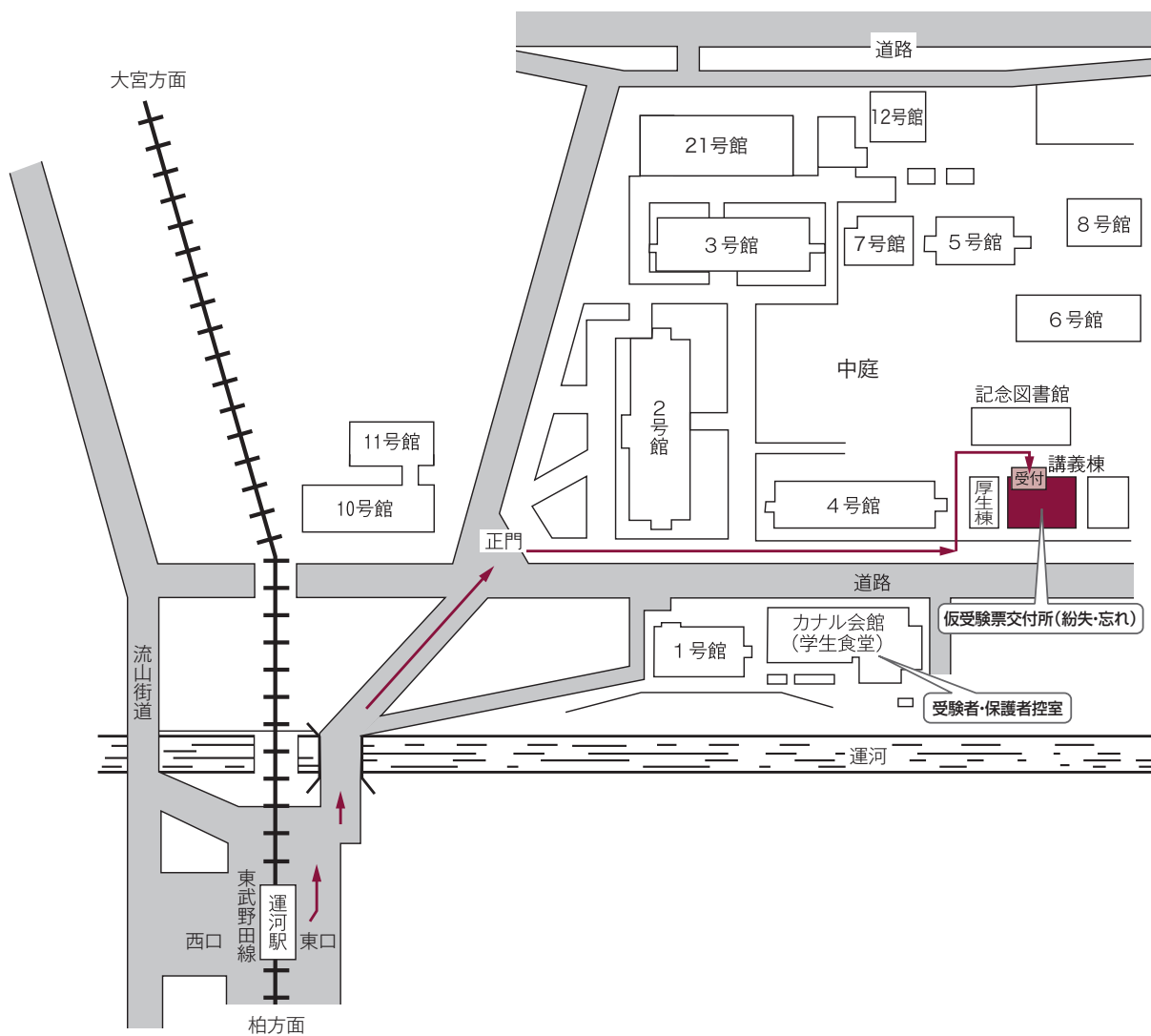
受験票に印字された試験場以外では受験できません。
試験場には駐輪，駐車場を用意しておりません。

野田試験場
(TEL.04-7124-1501代)

野田キャンパス：千葉県野田市山崎2641

最寄駅からの所要時間

●運河駅東口〔徒歩約5分〕（東武野田線〔東武アーバンパークライン〕）



※店舗及び建物等の名称については、2025年10月現在のものです。

受験票に印字された試験場以外では受験できません。
試験場には駐輪，駐車場を用意しておりません。

札幌試験場



仙台試験場



名古屋試験場



大阪試験場



広島試験場



福岡試験場



※店舗及び建物等の名称については、2025年10月現在のものです。
※一部の試験場については、受験票に略称で印字されていることがあります。
※例年、受験者を送迎する自家用車等が近隣の商業施設及び周辺道路に駐停車することにより、多くの苦情が寄せられています。
来場には公共交通機関を利用し、自家用車等による受験者の送迎は控えてください。